

経営比較分析表（令和2年度決算）

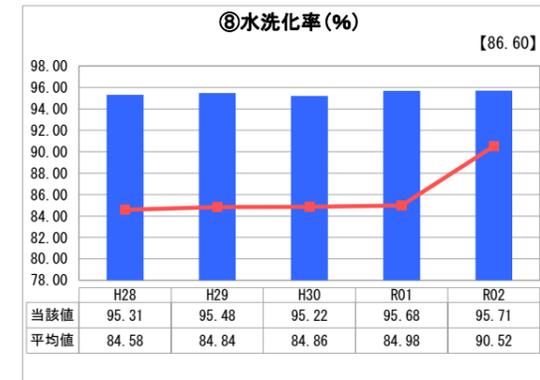
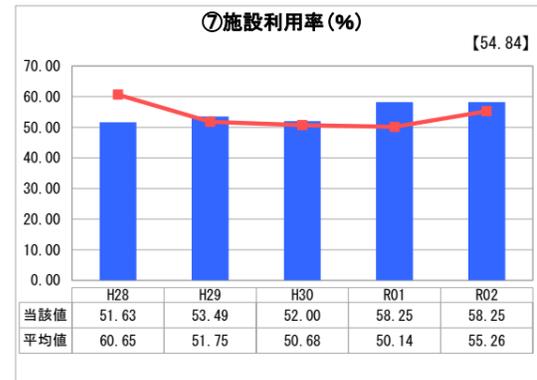
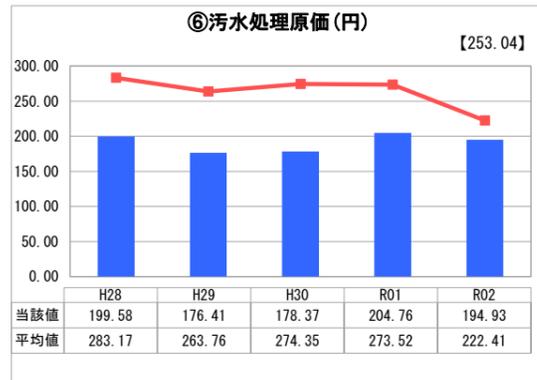
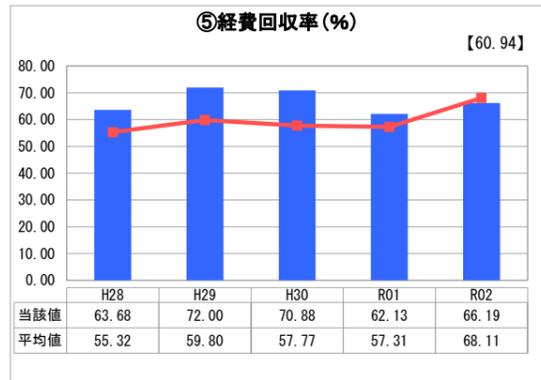
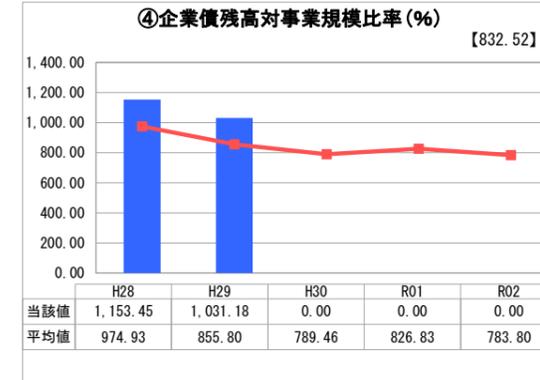
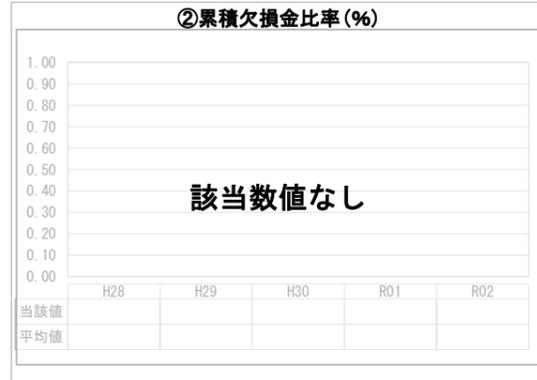
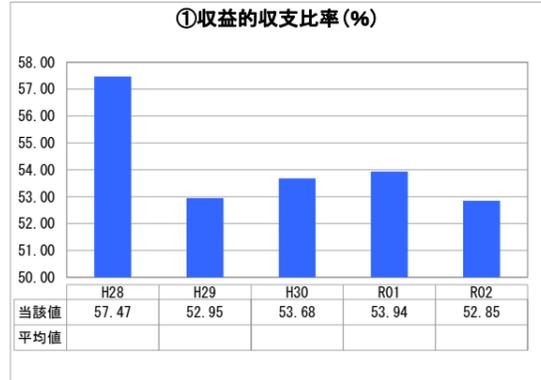
埼玉県 吉見町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	27.93	100.00	2,145

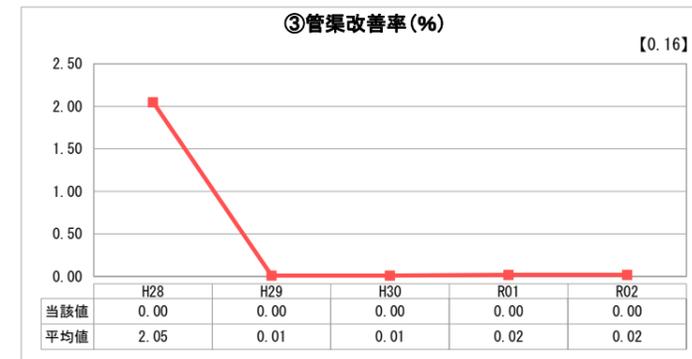
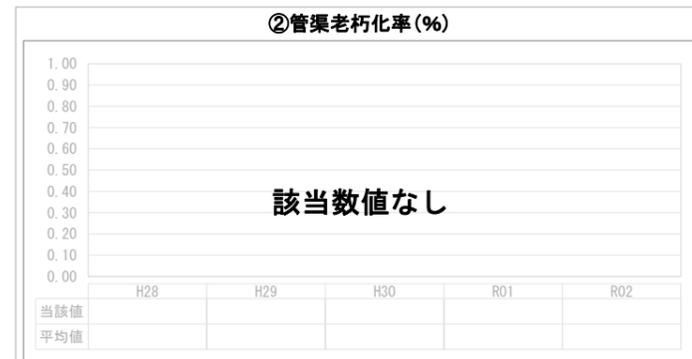
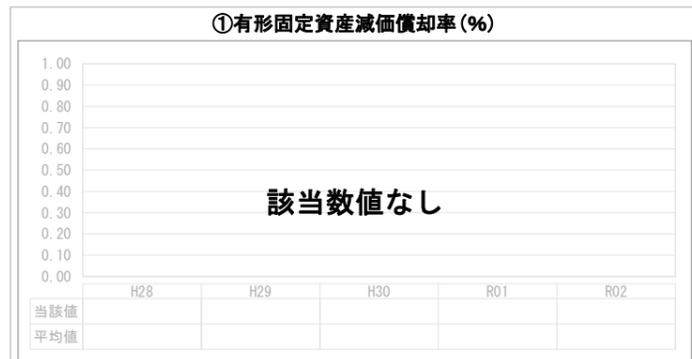
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,654	38.64	482.76
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,172	7.73	669.08

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率 地方債償還金が増加しているため、比率が上昇した。
 ④企業債残高対事業規模比率 一般会計負担により賸われている。
 ⑤経費回収率 使用料収入の増加により比率が上昇した。使用料収入の増加は新型コロナウイルス感染症の影響で一般家庭での在宅時間が増加したことが要因と考えられる。
 ⑥汚水処理原価 主に有収水量の増加により、減少した。有収水量の増加は⑤と同じ要因と考えられる。
 ⑦施設利用率 全国平均・類似団体平均値を上回っている。これは水洗化率の高さによるものと思われる。数値は令和元年度と変わらない。
 ⑧水洗化率 全国平均・類似団体平均値を上回っている。事業開始当初は、地元住民で構成される組合が宅内の排水設備等を一括して施工したため、ほとんどのお宅で接続済みとなっていることによる。数値は令和元年度とほぼ変わらない。

2. 老朽化の状況について

供用を開始してから30年を経過している区域があるため、最適整備構想等を策定し対応して行く予定である。

全体総括

各指標とも、全国平均、類似団体平均値により良いが、改善に向け、接続の推進を行っていく。今後も計画的に安定した事業運営ができるよう努めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。